

いい音楽との出会いはここから始まる

# 「高崎芸術劇場 大友直人Presents T-Shotシリーズ」が始まります

高崎芸術劇場は、若手演奏家にスポットを当てた新たな公演「高崎芸術劇場 大友直人Presents T-Shotシリーズ」を下記のとおり開催します。これからの音楽界を担う若手演奏家の支援に加え、市民の皆さんにクラシック音楽を気軽に楽しんでもらうことを目的としています。

この公演では、高崎芸術劇場芸術監督の大友直人さんが推薦する若手演奏家を取り上げます。演奏会の他、公開録音、CD録音制作、ミュージックビデオの撮影からDVD制作までをセットで行い、シリーズ化していくもので、他には類を見ない取り組みです。

第1回目の出演は、現在音楽界で注目を集めている若きバイオリニスト・荒井里桜さんです。東京藝術大学に在学中でありながら、数々のコンクールで優秀賞を受賞している才能と魅力にあふれた演奏家です。今後の活躍が期待される若手演奏家の実力をぜひ堪能してください。

## 高崎芸術劇場 大友直人Presents T-Shotシリーズ vol.1 荒井里桜バイオリン・リサイタル

●日時 = 10月13日(火)午後1時30分開演 ●会場 = 高崎芸術劇場音楽ホール ●出演 = 荒井里桜(バイオリン)、日下知奈(ピアノ) ●曲目 = フバイ「カル



荒井里桜さん

大友直人さん

メンによる華麗な幻想曲」、フランク「バイオリン・ソナタ イ長調」ほか ●入場料 = 1,500円(全席指定、未就学児は入場できません) ●その他 = 当日、ラジオ高崎で生放送を行います ●チケット = インターネット(メンバーズ)と高崎芸術劇場チケットセンター(☎321-3900)で販売中 ●問い合わせ先 = 高崎芸術劇場チケットセンター



詳しくはこちら▶

## 観覧者募集 NHKラジオ番組の公開収録の観覧者を募集

# ラジオ深夜便のつどいの公開収録を行います

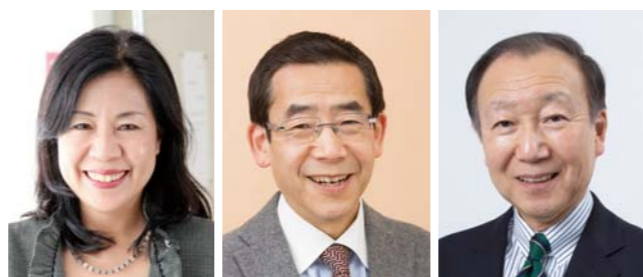
市とNHK前橋放送局は、NHKのラジオ番組「ラジオ深夜便のつどい」の公開収録を行います。

ラジオ深夜便は、深夜の心安らぐひとときとして人気の高いラジオ番組。番組の進行を行うアンカーが、スタジオを飛び出して心温まるトークをお届けします。ゲストによる「明日へのことば講演会」、聴取者とアンカーの交流の場「アンカーを囲むつどい」の2部構成です。公開収録は、抽選で観覧できます。ぜひ応募してください。

問い合わせは、NHK前橋放送局(☎027-251-1711)へ。

●日時 = 11月14日(土)午後1時30分～3時50分 ●会場 = 高崎芸術劇場スタジオシアター ●内容 1部 = 群馬大学教育・学生支援機構教授、結城恵さんの講演 2部 = アンカーの徳田章アナウンサー、山下

(7) 高崎市役所 ☎027-321-1111

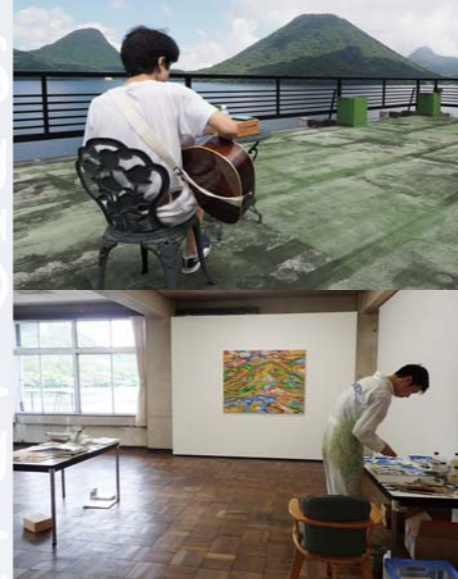


結城恵さん

徳田章アンカー

山下信アンカー

信アナウンサーによるアンカーを囲むつどい ●定員 = 75人程度(抽選) ●入場料 = 無料(1歳以上の人は入場整理券が必要) ●申し込み = 10月13日(火)までに、往復はがきに住所・参加者全員の氏名・電話番号・希望人数(2人まで)を書いて、〒371-8555NHK前橋放送局 ラジオ深夜便のつどい係へ



# 榛名湖アーティストレジデンス



## 創作活動の拠点が開館

市が榛名湖に整備を進めていた「榛名湖アーティストレジデンス」が、9月5日、開館しました。創作活動の場となるアトリエと、長期滞在ができる居住機能を兼ね備えた施設です。榛名湖周辺は、大正ロマンを代表する画家・竹久夢二がアトリエを構えたり、歌人・与謝野晶子が句を詠んだりするなど多くの文化人に愛されてきた場所。市は、この新たな施設を拠点として、芸術家の活動を支援し、地域の活性化を図ります。

## 豊かな自然に囲まれ、創作活動に集中できる施設に

建物は、昨年8月に閉館した旅館「湖畔亭」の寄付

を受けて改修したもので、鉄筋コンクリート造4階建てです。1階と2階に合わせて256㎡のアトリエを整備しました。9つの宿泊室の他、キッチンや風呂などの共有設備もあります。

## 表現のジャンルは問わず、幅広い創作活動に使えます

対象は、絵画・彫刻・現代美術・映像・音楽などの創作活動を行う人です。プロ・アマチュアを問いません。学生や団体での利用もできます。費用など詳しくは、榛名支所産業観光課(☎374-6712)へお問い合わせください。同レジデンスのホームページ(右記)でも確認できます。



## オープニングセレモニーと内覧会を開催

来賓や施設を利用するアーティストらが参加し、オープニングセレモニーと内覧会が行われました。富岡市長は「若い芸術家の幅広い創作活動の拠点として発展させたい」とあいさつ。利用する本市出身のアーティストは「豊かな自然が新しい発想をかき立ててくれそうです」と期待を語りました。



当日の様子が  
見られます



2020. 9. 15 (6)